

公募型プロポーザル説明書

1 業務概要

(1) 業務の目的

本調達においては、現行システムの抱える課題を解決できるよう提案を行い、次期システムとして人事・給与・勤務の業務を軸としたシステム（以下「本システム」という。）を構築する。デジタルファーストの実現に向けたペーパーレス化を進め、エラーチェックを充実させることで業務を効率化させ、持続可能な運用を目指す。

また、将来のクラウド環境への導入を目的として、クラウドへの移行を考慮したシステム構築を目指すもの。

(2) 業務内容

別紙「仕様書」のとおり

(3) 履行期間

契約締結日から令和 11 年 3 月 31 日まで

(4) 予算額

843,590 千円（消費税及び地方消費税を含む。）

2 注意事項

(1) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書提出期限

令和 8 年 3 月 9 日（月） 午後 5 時 00 分

(2) 仕様書等に対する質問書提出期限

令和 8 年 4 月 1 日（水） 午後 5 時 00 分

(3) 上記(2)に対する回答日等

令和 8 年 4 月 6 日（月）に、公募型プロポーザル参加者全員に回答する。ただし、質問又は回答の内容が質問者の具体の提案内容に密接に関係するものについては、質問者に対してのみ回答する。

(4) 提案書提出場所及び期限

① 提案書提出場所

広島県警察本部警務部警務課

② 提案書提出期限

令和 8 年 4 月 10 日（金） 午後 5 時 00 分

(5) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）について

① 公募型プロポーザル参加希望者は公告で定める公募型プロポーザル参加資格要件に応じ、次に掲げる必要な書類を【様式 1】申請書に添付しなければならない。

ア 【様式 1－2】誓約書

イ 【様式 2】会社概要説明書

ウ 【様式 3】機密データの保存等に関する申出書

- エ 公告の 2 - (5) で記載されている、資格証明書の写し
オ 【様式 4】 グループ構成書（企業グループで参加する場合のみ）
カ 【様式 5】 委任状（企業グループで参加する場合のみ）

- ② 申請書及び前号に定める必要な書類（以下「申請書等」という。）の作成に要する費用は、公募型プロポーザル参加希望者の負担とする。
- ③ 申請書等に虚偽の記載をした者については、指名除外措置を行うことがある。
- ④ 申請書等の提出は、持参、郵便等又は電子メールによる。郵便等による提出は、一般書留郵便、簡易書留郵便及び一般信書便事業者又は特定信書便事業者の提供するサービスでこれらに準じるものに限る。（民間宅配事業者のいわゆる「メール便」はこれに当たらない。）

(6) 仕様書及び図面（以下「仕様書等」という。）について

- ① 仕様書は公告の定めに従って【様式 7】秘密保持誓約書を受領した後に交付する。電子メールでの交付は、秘密保持誓約書提出後、件名「広島県警察総務事務システムの設計・構築の委託役務の仕様書について」を本県警担当のアドレスよりテストメールの受信が確認でき次第、送付する。
- ② 上記の質問に対する回答については、公募型プロポーザル参加資格を有する者のした質問にのみ回答する。
- ③ 仕様書等に対する質問がある場合は、上記「2 (2) 仕様書等に対する質問書提出期限」までに、【様式 6】仕様書等に対する質問書により、書面にて提出すること
- ④ 仕様書等の交付を受けた場合は、提案書の提出時に返却すること。ただし、公募型プロポーザル参加資格要件に適合しないとされた者については、その通知を受けた日から 5 日以内に返却すること。

(7) 提案書に関する審査

実施日：令和 8 年 4 月 15 日（水）～令和 8 年 4 月 16 日（木）

日時等の詳細にあつては、公募型プロポーザル参加者へ別途通知を行う。

出席者：公募型プロポーザル参加資格を有している事業者

（審査への参加は 3 名までとし、主たる説明者は当該業務を実施する際の統括責任予定者とする。）

会 場：広島県庁舎東館 13 階会議室

時 間：提案者の説明時間は 45 分以内を予定し、内訳は次のとおりとする。

プレゼンテーション：30 分以内、質疑応答：15 分以内

その他：プレゼンテーションの内容は、提出した提案書の内容とする。

結果通知書：令和 8 年 4 月 20 日（月）

(8) 提案書の取り下げについて

- ① 提出した提案書を取り下げる場合は、速やかに【様式 8】取り下げ願い書を提出すること。提案書の提出後契約締結までの間に参加資格を満たさなくなった場合も同様とする。なお、取り下げ願い書の提出があつた場合にも、提出された書類は返却し

ない。

② 提出期限までに提案書を提出しない者は辞退したものとみなす。

③ 提案書の再提出は提出期限内に限り認める。なお、部分的な差替えは認めない。

(9) 最優秀者として選定されなかった者に対する理由説明等について

① 最優秀者として選定されなかった者に対しては、その旨を書面により通知する。

② 上記の通知を受けた者は、広島県警察本部警務部警務課に対してその理由説明を求めることができる。

③ この説明を求める場合は、令和8年4月24日（金）までに、その旨を記載した書類を提出すること。

④ 上記に対する回答は、令和8年5月1日（金）までに、書面により行う。

(10) 支払条件

各工程において定める業務完了後の一括払いとする。ただし、発注者が、受注者の請求により必要があると認めるときは、委託料の一部を部分払いすることができることとする。

(11) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(12) 参加者の負担について

公募型プロポーザル参加資格確認申請書、提案書の作成及び提出に関する費用は、提出者の負担とする。

(13) 公募型プロポーザル参加資格確認申請書及び提案書に虚偽の記載をした場合には、提出された公募型プロポーザル参加資格確認申請書及び提案書を無効とするとともに、指名除外の措置を行うことがある。

(14) 提出された提案書について

① 提出された提案書は、返却しない。

② 提案書は、本業務受託候補者の選考以外に提案書の提出者に無断で使用しないものとする。

ただし、次の場合には、使用することがある。

ア 広島県情報公開条例に基づき公開する場合

イ 最優秀提案者の提案書を公開する場合

3 契約事項

(1) 公募型プロポーザルに関する要領

物品調達・委託役務業務公募型プロポーザル事務処理要領に基づき執行する。

(2) 契約事項に関する規則

広島県会計規則及び広島県契約規則に基づき執行する。

(3) 契約保証金

公告に定めるとおり

(4) 地方自治法第 234 条の 3 の規定に基づく長期継続契約

■適用なし

4 添付書類

■ 公告の写し

■ 契約書（案）

■ 評価基準

■ 広島県警察総務事務システム設計・構築委託業務企画提案書作成要領

■ 申請様式類

【様式 1】公募型プロポーザル参加資格確認申請書

【様式 2】会社概要説明書

【様式 3】機密データの保存等に関する申出書

【様式 4】グループ構成書

【様式 5】委任状

【様式 6】仕様書等に対する質問書

【様式 7】秘密保持誓約書

【様式 8】取り下げ願い書

【問い合わせ先】

広島県警察本部警務部警務課

担当 清水、加藤

電話 082-228-0110（内線 2931・2932）